

ゼロ・ウェイストの実現を共通の基本理念とする逗子市とのごみ処理の  
広域連携についての考え方

単独の自治体単位での小規模非効率な処理から脱却し、広域での持続可能で効率的な廃棄物の適正処理を実現するため、逗子市との広域連携(共同処理)に取り組む。

スケールメリットにより経済性の向上、財政負担の軽減、環境負荷の低減の効果が早期に得られるよう、可燃ごみの焼却処理をはじめとするごみと資源物の処理について、まずは相互の既存施設での共同処理に取り組む。

ごみの減量化、資源化の進展、超少子高齢化時代の人口と税収の減少を見据え、今後も広域での連携協議に継続的に取り組んでいく。

